

平成29年度第4回新居浜市地域包括支援センター運営協議会 議事録

1 開催日時 平成30年3月14日(水) 14:00~15:30

2 開催場所 新居浜市役所 3階応接会議室

3 出席者

委員：伊藤委員、坂上委員、神野委員、鈴木委員、知元委員、續木委員、土岐委員、野口委員、三木委員、宮内委員、山本委員(11名)

事務局：福祉部 部長・白石、総括次長・加藤、地域包括支援センター 所長・古川、副所長・伊藤、係長・佐々木、係長・越智、介護福祉課 課長・木俣

4 会議内容

- (1) 平成30年度新規事業について(報告)
- (2) 平成30年度協力機関の体制について(提案)
- (3) 職員の採用・配置基準等について(報告)
- (4) 平成30年度予算について(報告)
- (5) 生活支援体制整備事業 第1層協議体(報告)
- (6) 認知症初期集中支援チーム検討委員会(報告)

5 傍聴者 0人

6 議事録

会 長	<p>定刻となりましたので、ただいまから、平成29年度第4回新居浜市地域包括支援センター運営協議会を開催いたします。</p> <p>(会長挨拶)</p> <p>それでは、本日の議事の確認をいたします。お手元の一枚目、会次第をご確認ください。本日は、最初の議題が「平成30年度新規事業について」、次に「平成30年度協力機関の体制について」、そして「職員の採用・配置基準等について」「平成30年度予算について」までの4つが運営協議会の議題、そのあと「生活支援体制整備事業第1層協議体」と「認知症初期集中支援チーム検討委員会」となっており、6つの議題が用意されております。たくさんありますが、15時30分には終了したいと思いますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、委員の出席状況を確認いたします。</p> <p>本日の会議は、委員数14名に対し、現在出席の委員さんは11名ですので、新居浜</p>
-----	---

	<p>市地域包括支援センター運営協議会設置要綱第6条の会議の成立要件であります過半数以上の出席を満たしておりますことを確認いたします。</p> <p>それでは、ただいまから議事に入りますが、委員の皆様の忌憚のない活発なご意見をお願いいたします。</p> <p>まず、議題の(1)「平成30年度新規事業について」事務局から報告をお願いします。</p> <p>(事務局報告)</p>
会 長	<p>ありがとうございました。ただいまの「平成30年度新規事業」について、ご意見ご質問のある委員さんをご発言をお願いします。</p>
委 員	<p>新規の栄養改善個別指導事業ですが、すごく意味のある事業だと思います。当初の見込み人員は、どのくらいを事務局の方では予定していますか。</p>
事務局	<p>今現在配食サービスを利用していたり、地域ケア会議で上がりそうな方を検討していきまして、当初の予定では、12名程度で始めようかと思っています。あくまでもモデルですので、一人ひとり丁寧に関わっていく中で、次年度以降に向けての計画を立てていきたいと考えております。</p>
委 員	<p>栄養改善個別指導事業については、良いことだと思います。12名程度を当初の見込みとの説明がありましたが、今現在配食サービスを利用されている方々は、結構いると思います。だいたいどのくらいの登録者数でしょうか。また、お弁当を配っていた事業者は、どうなるのか教えてください。</p>
事務局	<p>29年度で配食サービスを受けられている方は、160～170人ぐらいです。配食をされている事業所さんについて、そのまま営業を続けていただいで、利用される方は、それぞれ各自が実費で契約をすることになります。今まで市の方で補助をしていた部分に関しましては、今回、栄養改善の事業が始まるということで、廃止となります。ただ、配食自体は、それぞれの事業者さんが、独自でやられていることですので、それについては、継続して行われることとなります。</p>
委 員	<p>ランチの方で配食アセスメントをしています。それに関しても、次年度以降はなくなるということですか。</p>
事務局	<p>配食事業に対するアセスメントです。でなくなります。</p>
委 員	<p>従来の配食事業というのは、見守り的な機能だったと思うのですが。</p>

事務局	<p>元々、見守りの目的で始まった事業ですが、要支援の方等に関しましては、それに加えて栄養改善という意味合いもありました。実際には、お弁当を配っていただいて、それで栄養改善というのは難しいとの話もあり、今回、総合事業も始まったということもありまして、栄養改善というのを、もっときちんとした形で取り組んでみようというのが、新事業の発端となっております。</p>
委員	<p>在宅医療介護連携推進事業で行われる7月26日研修会ですが、場所や参加人員などの詳細を教えてください。</p> <p>私どもの組織の会で、年4回研修を行っていますが、その1回にこれを位置づけたいと思います。参加人数が、150名になるかと思いますが、参加可能でしょうか。</p>
事務局	<p>7月26日の研修の会場は、リーガロイヤルホテルで夜間を予定しています。医療と介護に携わっている関係団体の方を対象にした研修会を予定しています。人数については、会場の都合で300人は入れるということですが、それ以上も可能ということなので、今後、話を詰めていきたいと思っています。</p> <p>150名の方については、調整してみます。</p>
会長	<p>それでは、次に、議題の(2)「平成30年度協力機関の体制について」に移ります。事務局は提案をお願いします。</p> <p>(事務局説明)</p>
会長	<p>ありがとうございました。ただいまの「平成30年度協力機関の体制について」は、4つのことについて、運営協議会としての承認の手続きがいろいろあります。まず「医療・介護連携ランチの設置」について、次に「社会福祉法人はびねす福祉会の担当校区の変更」について、3点目が「新規委託事業者の承認」、4点目が「川東圏域の担当校区割」についてです。では4点のどの項目についても結構ですので、ご意見ご質問のある委員さんは発言をお願いします。</p>
委員	<p>校区割について、事務局の方も熟慮された上での提案だと思いますので、基本的にはこれで良いと思っています。ただ、浮島のところですが、浮島の地域住民の感覚や地域のつながりのことを考えると気になるところがありまして、太鼓の話ですと、垣生校区に浮島が入っています。そう考えると、垣生の中に浮島がいるような感覚もありますので、そのあたりのことを十分考慮された上でのご提案Bだと思いますが、そういうことでしょうか。</p>
事務局	<p>事務局も、そのあたりも意識しながらご相談にあがりました。このことについては、浮島校区さんだけでなく、垣生校区さんにも説明し、どちらの校区さんもおそらく意識の中には、そういった考え方もお持ちだったと思いますが、やり取りの中では、高</p>

	<p>齢者の状況、支部社協さんとのお付き合い、民協さんの関係、それから、今までの包括の事業というような点で、落ち着いた意見交換をしていただきました。その中で、垣生校区さんとしては、この流れだと垣生校区が多喜浜校区と一緒にというのは仕方ありません。今までの付き合いだと浮島校区さんと一緒かもしれないが、それは浮島校区さんに判断していただけたらいいでしょうとおっしゃられました。浮島校区さんも、今の社協の流れは、垣生校区さんとの流れが強いですが、ブランチはブランチ、包括は包括として活動されているので、社協の活動つながり、普段のつながりとは別に、このブランチの担当については、流れ、距離からいっても、まっすぐ上がって行ったらアソカ園があるので、アソカ園さんをお願いする方が、浮島としては自然であると判断されました。その時にご説明したのは、社協の支部長さんと民協の校区会長さんと公民館長さんという三人の方で、それぞれにご説明した上でのご意見でしたので、その点につきましては、尊重したいと考えております。</p>
<p>委員</p>	<p>全体に賛成であります。本当にこの人口の差と仕事の差が、そこまでつかないと判断してよろしいでしょうか。かなりの差ではないかと思いますが、許容できる範囲と言われましたが、本当でしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>そこも事務局が気にしていたところですが、人口でいうと、上部西圏域の中萩・大生院を、三恵さんが1ヶ所でもつというような巨大担当エリアで、一番人口が少ないところは、別子は別として、若宮・惣開です。ここは、高齢化率が一番高いところと一番低いところの組み合わせで、それから、合併問題がありますが、校区ごとの特性は、全く異なるというところで、一つのブロックと考えて今までできております。そこと比較すると、神郷・高津・浮島の三校区につきましては、中萩・大生院のブロックよりは人口は少なく、もう一方の垣生・多喜浜・大島の方も、若宮・惣開よりは人口が多めという組み合わせなので、最大、最小のところの範囲内となっております。それと、本当に3つ大丈夫ですかとアソカ園さんにお聞きしましたが、アソカ園さん自身が、川東圏域で在宅介護支援センターをずっと構えてきて、それから広域型の施設を運営している施設として、極端に言うと、川東全域持てと言われても持ちますというようなことをおっしゃられており、その校区さんがアソカ園で良いとおっしゃられるんだしたら、もちろん担当させていただきますとご返事いただいております。</p>
<p>委員</p>	<p>ブランチの変更に反対というわけではありません。ただ、決められたことを私たちが守るばかりです。守らせていただきますが、今まで、プラチナガーデンさんに、15～16年、ずっと本当に手厚い活動の補助をしていただけてきましたので、ここで、新規の事業者が、はたしてそれだけのことができるのかなというものすごい不安が私たちにはあります。それとともに、期待もしていますが、一度こういう事業がつまづくと、なかなか元に戻すのが難しいことなので、ぜひとも宝集会さんには最善の努力は尽くしていただきたいと思っていますので、よろしくお願い致します。</p>

事務局	<p>包括としても、十分指導とともに、アソカ園さんもプラチナガーデンさんからも引き継ぎも含めて、新しい宝集会さんと地元との関係、それから、アソカ園さんも新しい校区を持ちますが、そこについては、十分三者、四者が協力して安心していただけるように取り組もうと相談しておりますので、その辺努力させていただきます。</p>
会長	<p>それでは承認・不承認の採決に入ります。4項目1項目ずつ裁決を行います。</p> <p>まず、医療介護連携 brunch の設置について</p> <p>(委員全員承認の挙手)</p> <p>2つ目、はびねす福祉会の担当校区の変更について</p> <p>(委員全員承認の挙手)</p> <p>3つ目、新規委託事業者の承認について</p> <p>(委員全員承認の挙手)</p> <p>最後に、川東圏域の担当校区割について</p> <p>(委員全員承認の挙手)</p>
会長	<p>以上4項目すべて承認で決しました。それでは、次に、議題の(3)「職員の採用・配置基準等について」に移ります。事務局は説明をお願いします。</p> <p>(事務局説明)</p>
会長	<p>ありがとうございました。ただいまの説明について、ご意見をお伺いします。ご意見ご質問はございませんか。</p> <p>(質問意見なし)</p>
会長	<p>では4つ目の議題、「平成30年度予算について」です。事務局は説明をお願いします。</p> <p>(事務局説明)</p>
会長	<p>ありがとうございました。ただいまの説明について、ご意見をお伺いします。何かご</p>

	意見はございませんか。
	(質問意見なし)
会 長	では以上で運営協議会の議題は終了とします。続いて「生活支援体制整備事業 第1層協議体」第3回目の意見交換に移ります。事務局から報告をお願いします。
	(事務局説明)
会 長	ありがとうございました。ただいまの説明は、多喜浜校区でのモデル実施の報告と、今後展開される第2層協議体の拡大の準備についてでしたが、これらにつきまして、意見交換を行います。ご意見がある委員さんはよろしく願いいたします。
	(質問意見なし)
会 長	では以上で第1層協議体を終了とします。続いて「認知症初期集中支援チーム検討委員会」に移ります。事務局から報告をお願いします。
	(事務局説明)
会 長	ありがとうございました。では、ただいまの報告につきましてご意見をお伺いします。ご意見ご質問はございませんか。
	(質問意見なし)
会 長	では以上で「認知症初期集中支援チーム検討委員会」を終了します。最後に事務局からその他として何かありましたら説明をお願いします。
事務局	次回の日程 平成30年6月頃、議会日程をみながら検討
会 長	最後に、宮内先生よりご意見をいただきたいと思います。
委 員	今度新規で出る新しい総合事業に付随する活動は、おそらく多職種連携で良い仕事をしていこうということに対するアイデアだと思いますので、モデル事業が充実するようになると良いと思います。これだけたくさんの人口がいますので、12例が次の年度にはさらに広がるように、それから、自主的なものが作られていくと、包括さんだけで頑張らなくて良いところがあり、管理栄養士さん等も入られると、そのネットワークを使って良い仕事が出来たら良いと期待しています。ランチのことは、町の

	<p>特性があまりよくわかりませんので、相互関係とかいろんなところでの議論があったと思いますが、動いた後、住民の方々が、円滑な活用が出来るようにということで期待しているところです。職員についても、できるだけ正規職員、あるいは、それに準ずる方が雇用されて、活動が力を入れてでき、欠員もうまると良いなと思いながら聞かせてもらいました。また、次回の時には、新規の話も聞けるかと思しますので、どうぞ一年間のご苦勞をご自身でも褒めながら、支援センターの方も、一年を閉じていただいたらと思います。勉強させていただいてどうもありがとうございました。</p>
会 長	<p>以上で終了ですが、最後に全体を振り返って質問やご意見などはありませんか。なければ、本日は長時間にわたり、熱心にご協議いただきありがとうございました。では、これを持ちまして、本日の会議を終了いたします。お疲れさまでした。</p>